

中部地区最大級の山岳関連総合イベント!

Festival of the mountain
in summer 2022

第8回

夏山フェスタ

第8回 夏山フェスタ

実施結果報告書

2022年 6月11(土)・12(日)

ウインクあいち (愛知県産業労働センター)

主催：夏山フェスタ実行委員会

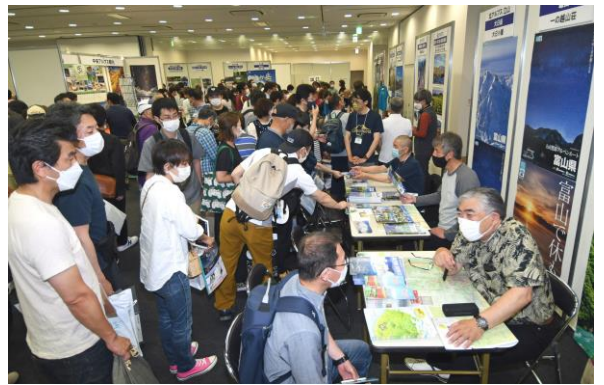
構成：日本山岳ガイド協会、日本山岳会東海支部、中部経済新聞社

開催概要

- 名 称 第8回 夏山フェスタ
- 会 期 2022年6月11日（土）10:00～18:00／6月12日（日）9:00～17:00
- 会 場 ウィンクあいち（愛知県産業労働センター）（名古屋市中村区名駅4-4-38）
- 主 催 夏山フェスタ実行委員会
（日本山岳ガイド協会、日本山岳会東海支部、中部経済新聞社）
- 協 賛 味の素、中部電力、東海旅客鉄道、中日本高速道路、名古屋鉄道
石井スポーツ、好日山荘
- 後 援 高山市、松本市、全国山の日協議会、日本山岳写真協会東海支部、シャモニ
モンタニア、KONG、名鉄グランドホテル、名鉄イン、名鉄バス
- 入 場 料 無料（一部講演は有料・事前予約制）

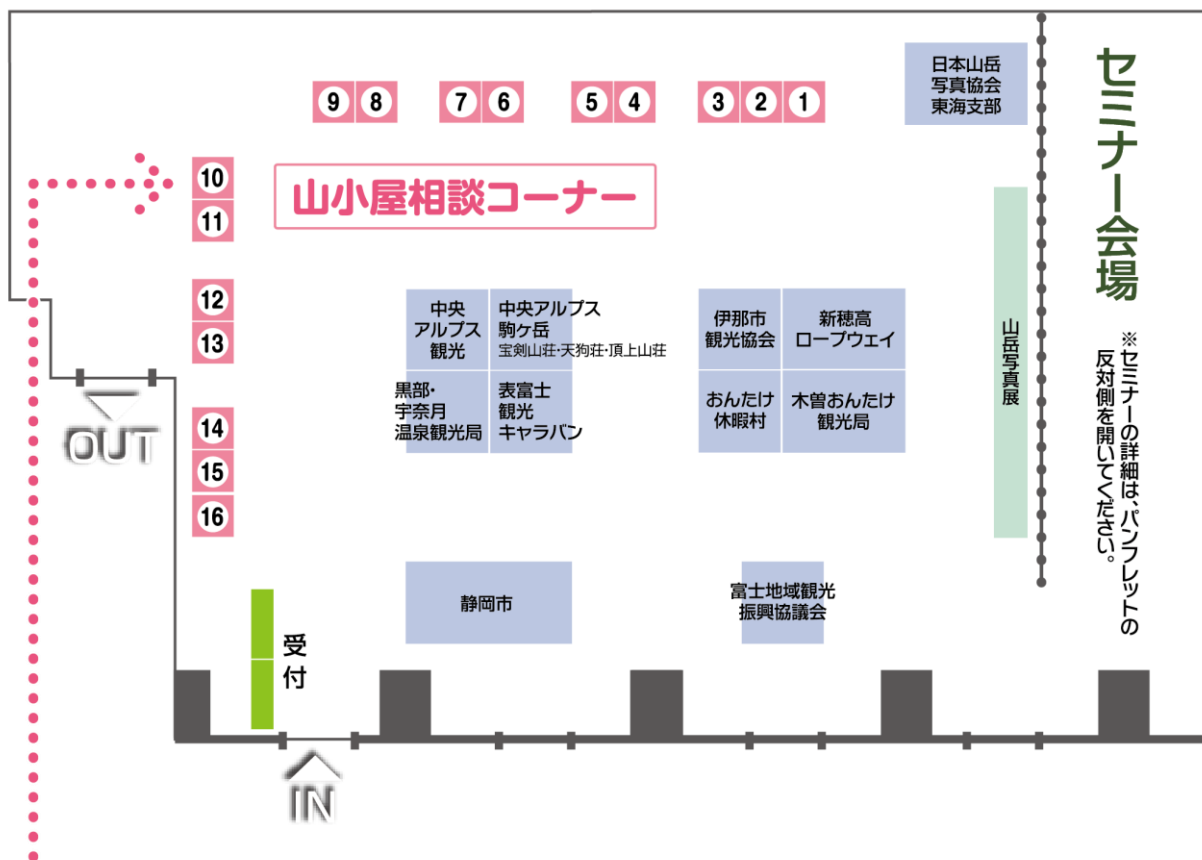
来場者数

2022年6月11日	10:00～18:00	雨のち晴	3,242名	
2022年6月12日	9:00～17:00	晴	2,132名	
2日間合計			5,374名	前回8,788名（コロナ禍以前）



7F セミナー・展示会場

会場案内図



山小屋相談コーナー

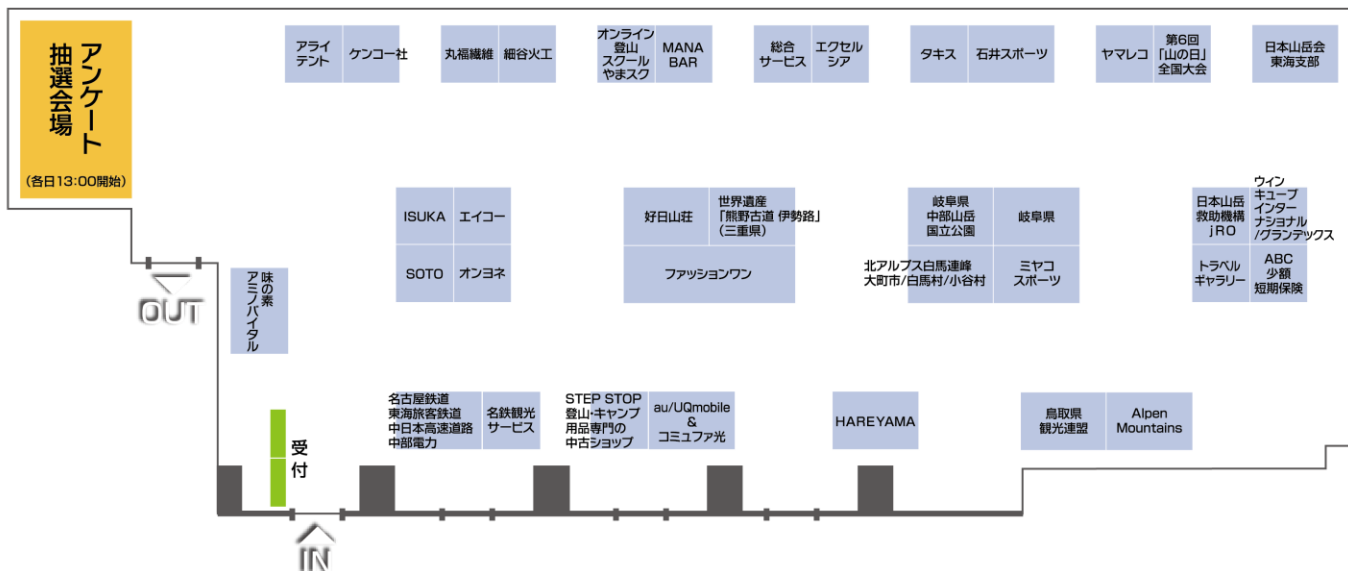
- | | | | |
|---------------------------|----------------|----------------------------|---|
| 1 阿曾原温泉小屋 | 5 穂高岳山荘 | 9 赤岳天望荘、八ヶ岳山荘、美濃戸山荘、ヒュッテ夏沢 | 13 さわらじまロッチ、千枚小屋、荒川小屋、赤石小屋、百間洞山の家、熊の平小屋 |
| 2 一の越山荘 | 6 蝶ヶ岳ヒュッテ、大滝山荘 | 10 八ヶ岳 青年小屋 | 14 萬岳荘 |
| 3 大日小屋 | 7 白馬山荘 | 11 青苔荘、麦草ヒュッテ、白駒荘、高見石小屋 | 15 桃の木山の家/粟谷小屋 |
| 4 双六小屋、黒部五郎小舎、鏡平小屋、わさび平小屋 | 8 黒百合ヒュッテ | 12 オーレン小屋 | 16 八合目 太子館 |

7階展示場出展

伊那市観光協会	おんたけ休暇村	表富士観光キャラバン
木曾おんたけ観光局	黒部宇奈月温泉観光局	新穂高ロープウェイ
静岡市	中央アルプス駒ヶ岳ロープウェイ	富土地域観光振興協議会
宮田観光開発	日本山岳写真協会東海支部	

出展者一覧・展示会場図(8階展示場)

8F 展示会場 会場案内図



8階展示場出展

アルペン	味の素	アライテント
イスカ	ABC費用保険	ウィンキューブインターナショナル
ウォームリンク	エイコー	エクセルシア
NGCS	一般社団法人 小谷村観光連盟	オンヨネ
岐阜県中部山岳国立公園	岐阜県危機管理部防災課	ケンコー社
中部テレコミュニケーション	新富士バーナー	STEPSTOP
総合サービス	タキス	鳥取県観光連盟
トラベルギャラリー	日本山岳救助機構	フードエクステンジ
細谷火工	丸福繊維	三重県地域連携部
ミヤコ・スポーツ	妙義山周辺観光宣伝協議会	名古屋ステーション開発
名鉄観光サービス	ヤマレコ	日本山岳会東海支部
全国山の日協議会	石井スポーツ	好日山荘
中部電力	東海旅客鉄道	名古屋鉄道
中日本高速道路		

セミナースケジュール

11日 土

無料

夏の絶景、 これから撮れる山岳写真

10:15
┆
11:00

山岳風景写真家 **大島 隆義** さん



要予約
(有料)

Great Traverseの 挑戦を終えて

11:30
┆
12:30

プロアドベンチャーレーサー **田中 陽希** さん



無料

■日本山岳ガイド協会公開講座
百万人の山と自然
「安全のための知識と技術 公開講座」
安全の価値を共有しよう(夏山編)

13:00
┆
14:00

日本山岳ガイド協会認定山岳ガイドⅡ
(株)ナチュラルスタイル 代表取締役 **島田 和昭** さん



要予約
(有料)

吉田類流 低山の楽しみ方 ～酒場詩人の山と酒～

14:30
┆
15:30



(MC) イベントMC/ラジオDJ
イレーネ さん

酒場詩人 **吉田 類** さん



無料

■日本山岳ガイド協会公開講座
百万人の山と自然
「安全のための知識と技術 公開講座」
未永く山岳スポーツを楽しむ秘訣はコレです!

16:00
┆
17:00

山岳コンサルタント **貫田 宗男** さん
日本山岳ガイド協会認定 国際山岳ガイド
近藤 謙司 さん



12日 日

無料

山岳気象遭難の真実… 過去と未来を繋いで 遭難事故をなくす

9:30
┆
10:30

山岳防災気象予報士/デンソー山岳部所属
ヤマケイオンラインコラム記事ライター **大矢 康裕** さん



要予約
(無料)

山の 情報発信について

11:00
┆
12:00

YouTuber/山の日アンバサダー
かほ さん
YAMA HACK 編集長
大迫 倫太郎 さん



無料

山で泊まろう! テントとツェルトでより自由に!

12:30
┆
13:30

石井スポーツ登山学校校長/国際山岳ガイド
天野 和明 さん



要予約
(有料)

石丸謙二郎の「山とラジオ」

14:00
┆
15:00

俳優/山の日アンバサダー
NHKラジオ「山カフェ」パーソナリティ
石丸 謙二郎 さん



無料

「NHK 中部ネイチャーシリーズ」 番組制作の裏話

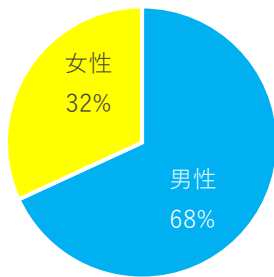
15:30
┆
16:30

NHKエンタープライズ中部支社 ディレクター
川本 基史 さん

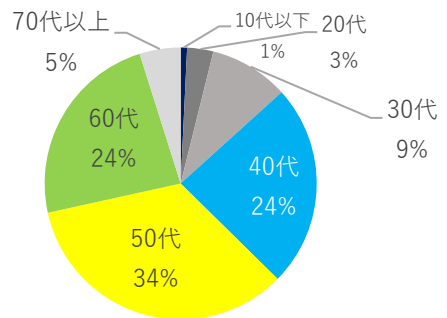


来場者アンケート

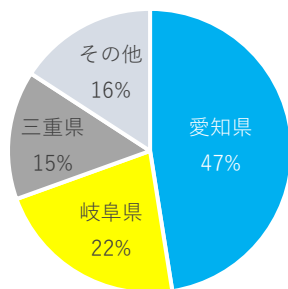
■性別



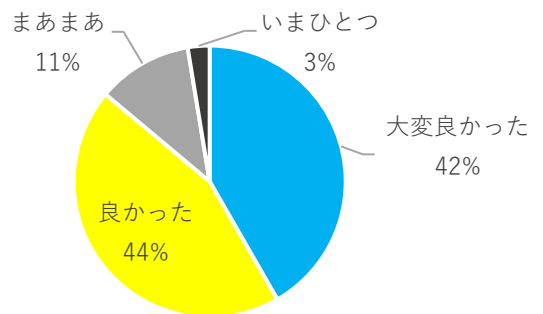
■年齢



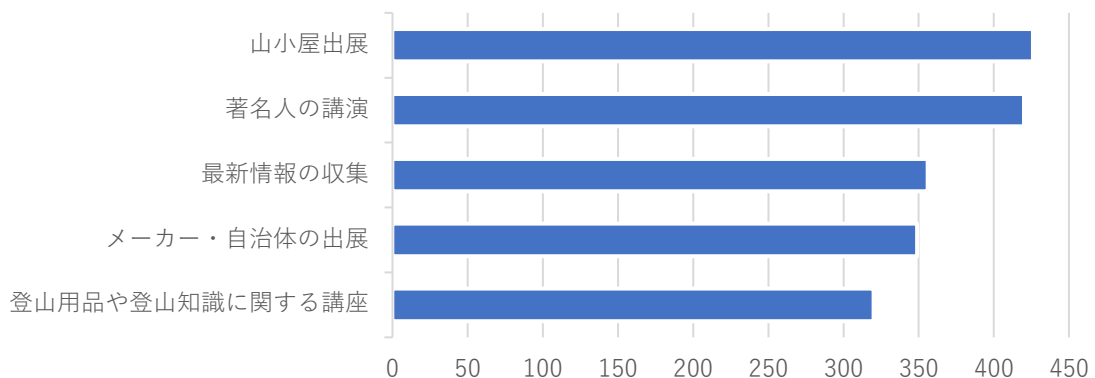
■来場都道府県



■イベント評価



■来場の目的（複数回答可）



●その他来場都道府県

遠方では北海道、鹿児島などからの来場も見られた。関西圏、関東圏からも多く来場があった。いずれも主に山のイベントがほかにないこと、ゲストが豪華であることを来場理由にしている。

●イベント評価についての意見

多くの方にご満足いただいたが、特に受付システムや講座の予約方法に関する不満が多く見られた。

●年齢層について

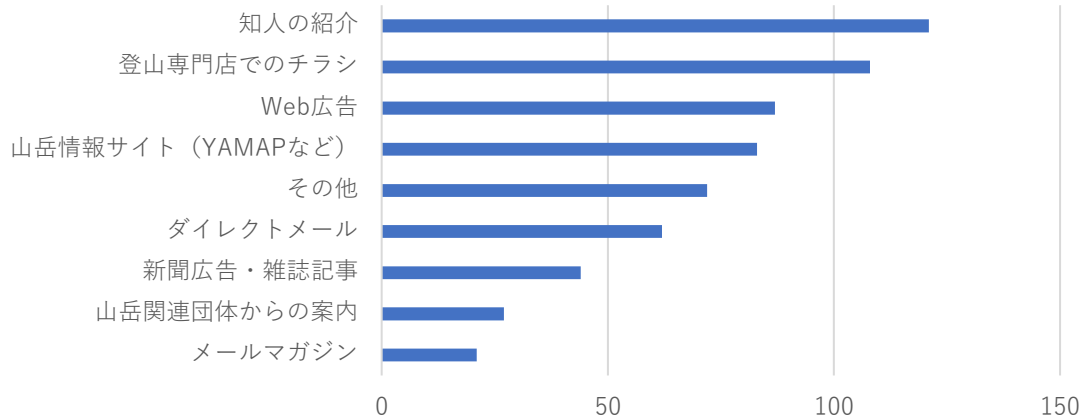
全体として例年と大きく変わらず40代以降がメインの来場者層となっている。次回以降についてもWEB広告や講師陣の選定などで新規来場者層の取り込みを狙っていく。

●来場目的

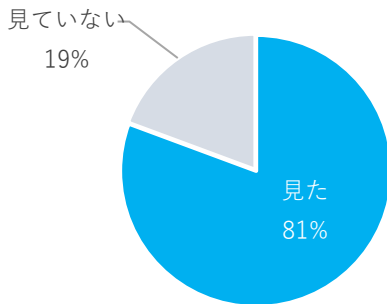
山小屋ならびにメーカー・自治体からの情報収集が大きな魅力であることがわかる。また、ゲスト選定についても期待が持たれている。

来場者アンケート (回答1,356人)

■イベントを知ったきっかけ (複数回答可)



■WEB広告を見ましたか



■WEBアンケート企画

夏山フェスタ2022
アンケート抽選会開催中!
右のQRコードからアンケートに答えて
会場内の抽選所に行くと抽選で豪華景
品が当たります。(各日13:00より開始)

**出演者サイン
プレゼント企画!**

さらに、アンケートにご回答いただいた方の中から**抽選で10名様**にセミナー講師のサイン色紙をプレゼント!
ぜひご参加ください。
■応募締切:6月26日(日)

●イベントを知ったきっかけについて

いわゆる口コミ、誘い合いでの来場が最多であった。WEB広告や情報サイトなどのオンラインでの認知が多い一方、店頭でのチラシ配布、DMの送付などアナログな手法も効果を上げている。また、その他で最多は講演出演者のSNS (Twitter、Instagramなど) からの認知であった。

●WEB広告について

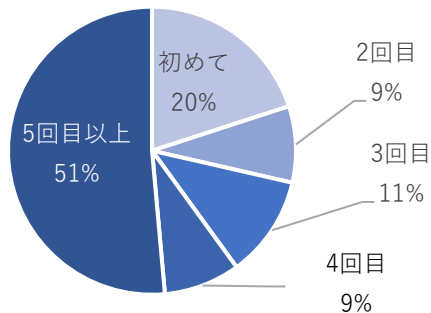
今回、50代以下をターゲットとしたWEB広告を展開。結果として8割以上の来場者が広告を目にしており、来場に大きな効果があったと言える。大半の来場者は2つ以上の情報ソースからイベント情報を得ているため、今後もイベント広報の一環として継続していく方針。

■来場者アンケートまとめ

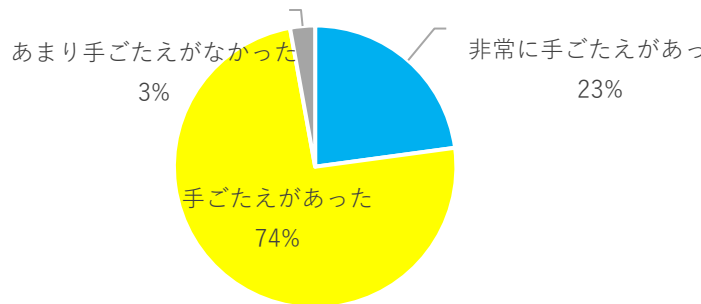
- ・アンケートをオンライン化し、色紙プレゼントキャンペーンを設けることで従来の3倍近い回答を得た。
- ・今回はコロナ禍以来3年ぶりの開催となったため、企業・自治体、山小屋ともに出展が減少した。来場者については想定の5,000人を超え、2日間で5,374人となった。
- ・コロナ禍での開催でも東海圏を中心に多くの来場者が訪れたほか、遠方からの来場者も以前より多く、数少ない「登山イベント」としての認知が進んでいると思われる。
- ・来場者アンケートを見ると、イベントの感想では「大変良かった」「良かった」の割合は8割を超えている。一方で受付や講座の予約・座席数、会場の混雑などが不満点となっており、改善を要する。常連の来場者からは出展者の少なさを指摘する声もあり、改めて出展者の皆様に集まっていただけイベントを目指す必要に迫られている。
- ・来場者の若返りを狙ってWEB広告を開始したものの、依然として50代、60代が半数を超えており、若者向けの施策が引き続き課題となっている。

出展者アンケート（回答37社）

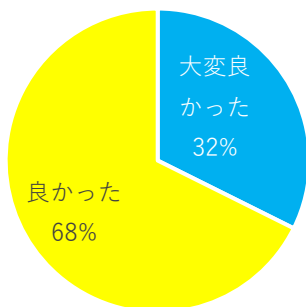
■出展は何回目ですか



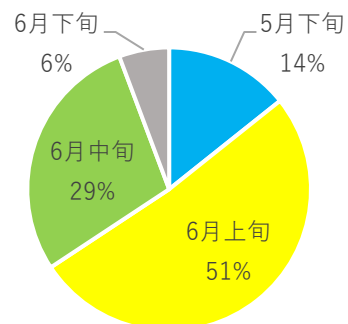
■出展しての感想は



■イベント全体の感想は

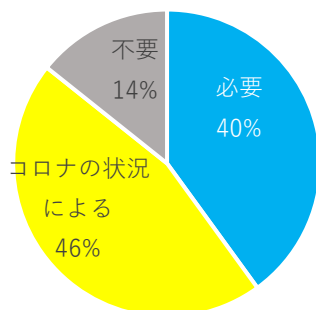


■開催時期はいつ頃が適切ですか

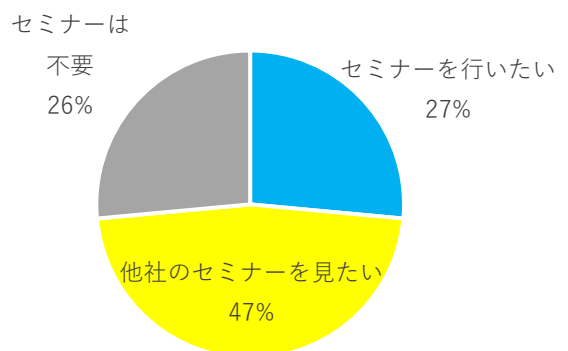


■用品セミナー（※）は必要ですか

※出展者などによる30分程度の登山用品の使い方講座



■用品セミナーに参加したいですか



■出展者の意見

●イベント全体について

- ・事前登録制のため来場者数の予想が付き、配布物のセットをどれくらい用意すればよいか確認できた。コロナ禍のイベントとして感染対策がしっかり出来ていた。
- ・お客さまの層が登山に特化しており、情報の発信がしやすいと感じました。

●講演関連

- ・登山の専門性が高い人に加え、かほさんのようなYoutuberで初心者向けの層も呼べていたと思うので、新規層の開拓という点で効果のあった人選であったかと思います。
- ・県警の遭難現場の現状や遭難件数の動向、救助現場の最新情報についての講座があると良いと思います。

会場写真

■ 展示場写真



■ セミナー会場写真





報告書・出展資料のダウンロードはこちら



夏山フェスタ実行委員会事務局

中部経済新聞社 事業部内

〒450-8561 名古屋市中村区名駅4-4-10

名古屋クロスコートタワー17階

TEL:052-561-5675

FAX:052-561-5207